

令和4年度第1回南足柄市立足柄台中学校 学校運営協議会

1 開会

2 委嘱状の交付

3 自己紹介

校長	中尾 浩	同窓会代表	石橋 京子
地域代表	高橋 信義	青少年健全育成会代表	矢後 正男
自治会代表	遠藤 時彦	P T A代表（書記）	多々納 美穂
民生主任児童委員	西村 恵美子	学校代表（教頭）	島田 健一郎
地域企業代表	陌間 元晴	学校代表（教務）	樋口 哲生
スクールコーディネーター	露木 真理子		

4 会長・副会長の選出

会長 高橋 信義（地域代表） 副会長 遠藤 時彦（自治会代表）

5 協議

(1) 学校運営協議会について〈校長〉

- ・学校運営協議会の具体的な説明
- ・役割や学校運営に係る当事者意識をもつ。可能な範囲で学校の様子を参観したり地域の情報を伝えたりしていく。学校に対する支援、地域のために学校・地域が役割を担っていく。

(2) 学校教育目標について

- ・自立・成長・貢献の具体的な説明（育みたい生徒像）
- ・めざす学校像やめざす教職員像
- ・学校運営方針（7項目）→学校運営組織図（7つのグループ）の説明
- ・確かな学力向上G 自己形成支援G 教育支援G 豊かな心の育成G 環境整備Gの各グループ目標との関連性。
- ・学校経営計画の承認（質問・意見は特になし）

①コロナの学校対応の変化について（教育活動をできるだけ止めない・学年閉鎖を行わず、学級の10%で学級閉鎖を行う。教職員の感染状況。

②コロナ禍で行われる学校行事

- 体育祭は午前日程での開催、参観保護者の人数は1名で行う。
- 3年修学旅行（6月8・9・10…広島・京都・奈良方面）で実施予定
制約はあるができるだけ実施する方向で考えている。
- 文化活動発表会（昨年度は時期をずらして実施）

(3) 質問・意見

- ・生徒数は減っているのか？⇒クラス数は減っているが、1クラスの学級数が多い。
- ・体育祭の色分け学年の中での対戦
- ・コロナ禍でクラス数（人数制限）の配慮や対策が必要⇒難しい課題
- ・授業で少人数、給食時の対策は行っているが、現場の状況を率直に市に伝えていきたいが、課題も多い。厳しいかもしれないが、
- ・クラス数増により授業数も増えるため教職員への負担も増えることを理解してほしい。
- ・どんなことが教職員の負担が減らせるか、スクールコーディネーターの活用方法も模索しながら行っていきたい。
- ・学校ではできるだけ以前のように戻していきたい。
- ・地域の人材を発掘しながら上手に活用していく。
- ・環境整備も方法や日程を工夫しながら特定の方へ負担をかけないような方法を模索しながら実施させていきたい。
- ・予算等も工夫しながら行っていきたい。
- ・福沢小でも実施するような話があるが、万が一のけが、事故があると心配。
- ・体育館開放を利用する地域の方々に依頼をしていく。
- ・PTAの広報誌（紹介号）を配布していただきたい。
- ・通学路に雑草がはみ出していたり、大量の落葉が積もっていたりして危険である。対応を考えたい。

(4) その他

次回 第2回学校運営協議会 11月24日（木）14時～